

目標達成計画

作成日:平成 23年 6月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	企業理念は各スタッフ共有するように努めていますが、ホーム独自(各ユニット含め)の理念が見られない。	地域の状況を踏まえた上で、ホーム独自の理念を作成する。	各会議で、それぞれのスタッフの思いを確認し、ホーム全体で目指す独自の理念を、企業理念と合わせて共有する。	2ヶ月
2	4	運営推進会議の参加者が、家族のみになっており、又内容がマンネリ化している。	地域関係者・行政・民生委員の方等幅広く参加を呼びかけ、内容を充実する。	行政・民生委員等直接足を運び、運営推進会議への参加を依頼する。又内容に関しても、グループホームをより理解していただける内容等、参加者に合わせた内容を提供する。	4ヶ月
3	33	看取りに対して、又は重度化に備えた統一した対応策及び方針の検討。	看取り・重度化に向けて、各入居者様に添った情報の確認・共有、及び対応策の作成。	各入居者様の現状把握・今後必要と思われるケアについての対応策を作成する。又看取りに関しては、勉強会を定期的実施し、今後対応可能に向けマニュアル等を作成する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。